

そらのとり



岩見沢聖十字幼稚園
園だよりNo. 10
2025年1月27日発行

1月の聖句

「新しい歌を種に向かって歌え」

詩編149:1

「新しい歌」とは、ただ音楽のことではありません。毎日の暮らしの中で、新しい気持ちで歩み出すことを表しています。私たちは時に、昨日までの失敗や重荷に心を引きずられてしまいます。しかし、どんな人にも、新しい一歩を踏み出す可能性が与えられています。それは大げさなことではなく、小さな喜びや感謝を見つけることから始まります。朝の光を浴びることや、人との出会いに心を開くことも「新しい歌」です。聖書は、誰もがその人なりの歌を生きるようにと招いています。完璧でなくても、声にならなくてもかまいません。新しい歌は、自分の心が希望に向かって響く瞬間に生まれます。今日、あなたも自分なりの「新しい歌」を見つけてみませんか。

チャプレン 司祭 クリストファー 永谷 亮

鬼対策、練っています。

もうすぐ節分です。幼稚園のみんなは、今からオニのこたが気になってそわそわ...。真剣に対策を練っているようです。

オニがこたいように
ひとつめは
片づけをする!

こんとあきさんが
教えに来て
くれました。
元気いっぱいです。

さくせんのみつめはね

マ×をれいはいどうにおくの!

(神様のパワーをもらうぞ)

え? どうして?

きれいにしたらね、
オニがこたいから!

もうオニに勝った
みたい! 明日!

よつめは
いわし。

おお! ちゃんと調べてる!

あとかわいいものをおく!
オニは かわいいものが
きらいかもしれないから

オニがきらいないわしを、みんなでたべるそうです。
でもおいしくないかもしれないから、まず
缶詰のいわしを ちっとだけ食べるとのことよ。

5つめはオニにちゃんと豆をぶつけられるように、
雪玉で投げる練習をするそうです。みんな、がんばれ!

そのすぐあとに、エルマ-りゆうせんを職員室に
対策を練りに先生とやってきました。

1. 大きな盾を作って身を守る
2. ひいらぎいわしを作る
3. 粘土で豆を作って飾りなどいろいろ みんなで作戦を立てているそうです。がんばれ! みんな!

作戦を立てたら
逆にこわく
なってきた!!

1ヶ月で3歳の
成長の証!



このたてを
つくったら?

これなら
ふせげれるかも

オニの
きらいな
いわし、
ないの
かな?!

冬の子どもたち、3つから防寒着で
まあるくはるってみんなめんこいですね。

いいお天気! 雪で遊ぼう雪中レク!

1月23日(金) 雪の少ない今年の冬、
青空のもと雪中レクです。

クラスごとに
山の
周りを
走るようすは、
思ったよりも
速くたくましく。
みんなからこぼれたですよ。



転んだおともだちを気づかって、
ふりかえるおともだち、
せまい雪道、ちっと
ゆずって走るおともだち、
キラリと光る雪も
見えました。
昨年は雪が多すぎて
危険な屋内でレクを
したのですが、今年は
みんな走れて良かった!

雪中オセロでは
赤と白のカードを
あちこちに
おいて
2分間
でひっくり
返して
戦います。
さいはにしろこちくまちゆの
みんなに、ちゃんと表と裏が
赤と白になっているか、手に持って
見せてもらいました。
試合はぐりぐらさんからです。



ぐりぐらさんはまだ ゆっくりだったのが

こんあきさんとエルマ-
りゆうさんの試合は
なかなか激しく
動きもすばやく
見応えが
ありましたよ。
宝探しは、みかん
みつけたみんなニコニコ。

うーん
このぐら
かたな?
おみそ汁を
どうせり作って
くれましたよ。
おみその苦手な子も
たべてくれて先生たち
うれしかったですよ。



クリスマスでは、子どもたちの手作りの献金箱に献金していただき、みんなで22,210円も集まりました。子どもたちの優しい気持ちを運ぶこの献金は、元園医で、美流渡診療所にも勤務していた樫戸健次郎先生が理事を務めているボランティア団体「特定非営利活動法人とさんこ海外保健協力会」に寄付させていただきました。主な用途は、国内ではフードバンク北海道や能登半島地震支援、国外ではネパールの地震で傷ついた子どもたちの医療や就学・就労支援です。脊髄損傷などで苦しむ子どもたちの教育や医療器具の配布と指導などの様子が会報で紹介され、聖十字の子どもたちの気持ちが届いていると感じます。ありがとうございました。

2025年度のフェスティバルの売り上げの一部から、44,408円!と、たくさんの献金をいただきました。このお金は、子どもたちが楽しく遊ぶために使わせていただきます。今回は雪遊びのそりなどを購入させていただきます。皆さん、ありがとうございました。